

令和4年度 学童クラブ事業年間活動報告書

京都市祥豊児童館

機能	取組・行事名(クラス名)	実施回数	行事参加人数											合計	内 容*		
			学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア					その他	
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
子育て支援機能	①入会説明会・登録申請説明会	10	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	80	81	①令和5年度学童クラブ登録申請の保護者対象に登録のことや児童館・学童クラブについて説明をした。
	保護者懇談会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	新型コロナウイルス感染症対策として中止した。
	②個人懇談	34	40	39	24	22	9	5	0	0	0	0	0	0	32	171	②1年生と未実施の保護者を対象に、個人懇談を行った。
	③連絡帳の活用	244	440	427	264	242	99	55	0	0	0	0	0	0	1,527	1,527	③家庭との連絡の手段として活用している。
	④配慮を要する児童保護者面談・言葉と聞こえの先生との懇談	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	④配慮を要する児童の保護者と面談した。また、通報の先生とも懇談ができ対象児童に対して深めることができた。
	⑤児童館と小学校との連携	293	479	466	288	264	108	60	0	0	0	0	0	0	1,665	1,665	⑤随時、学校・児童館・児童の様子を中心に情報交換を行った。
	⑥学童クラブ担当者と小学校担任との連携	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	⑥担任の先生と子どもの情報交換を行った。
	⑦児童館と児童相談所の連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	⑦
	⑧おたより交換	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12	⑧児童館・学童クラブだよりを配布している。
	⑨保育園年長担任と学童クラブ担当との連携	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	⑨入会前に保育園から子どもの様子の情報を頂いている。
	⑩児童の状況報告書記入	293	479	466	288	264	108	60	0	0	0	0	0	0	1,665	1,665	⑩日々の児童状況を把握している。
	⑪事前面談の実施	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	⑪児童の保護者と面談し、情報を職員間で共有している。
	⑫保育園との連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	⑫
	⑬児童福祉センターへの報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	⑬
	⑭職員間の共通理解(ケース会議)	267	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	116	116	⑭随時子どもへの共通の理解を図るため、行っている。
	⑮介助者とのケース会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	⑮
	⑯絵や図を用いたスケジュール説明	293	479	466	288	264	108	60	0	0	0	0	0	0	1,665	1,665	⑯行事の前に、図を用いて時系列で流れを説明している。
	⑰写真で示す整理整頓	267	439	427	264	242	99	55	0	0	0	0	0	0	1,526	1,526	⑰片付け場所を分かりやすく写真を用いて示している。
	⑱児童相談所との連携	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13	⑱連絡を受けると、該当児童の観察、連絡を行う。
	⑲保護者との連携(配慮を要する保護者・面談)	267	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	148	148	⑲日頃より該当保護者と連絡を取りやすくしている。
⑳小学校との連携(外国語児童)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	⑳	

※注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能 に分類して記入すること。
 ※注2 2クラス以上の館所で、クラスごとに異なる取り組み・行事を実施した場合は、行事名と合わせてクラス名を記入すること。

	活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得 学習の習慣作り	①月の予定・メール等での出欠確認 ②うがい手洗手指の消毒の徹底 ③冷蔵庫・食器・ふきんの消毒・洗濯 ④小学校との情報共有(感染症について) ⑤感染症予防のプリント配布(学童クラブだより含む) ⑥日常の衛生 ⑦登下館におけるセーフティー ⑧登下館の安全確保を呼びかけるプリントと配布 ⑨おやつを提供 ⑩あいさつの習慣化 ⑪ロッカー・おもちゃ等の整理整頓 ⑫登館からの流れを作る(1日の流れ・長期休業中の流 ⑬学習の習慣化	①毎月の月の予定で出欠、帰り方を確認している。急な変更は電話、メールで連絡してもらい、安全に登下館出来るように気を付けている。連絡なく欠席している場合は学校や保護者に確認している。場合によっては、保護者の職場に連絡を取っている。 ②年度当初から指導し、通年で声掛けをしている。特に冬場は感染症予防のため徹底するようにしている。今年度も、新型コロナウイルスの感染防止の為にマスクの着用等にも気をつけた。 ③学童が使用した後の机は次亜塩素酸ナトリウム液につけたダスターを使用し消毒をしている。感染症対策として、各自持参している水筒のお茶がなくなった場合は水筒に入れる。水筒がない場合は、紙コップ使用している。 ④流行性感染症が小学校で出た場合は、児童館に連絡してもらっている。また、近隣の小学校とも情報共有している。 ⑤感染症・食中毒を予防する資料の配布と、対処や処置の方法を併せて説明している。新型コロナウイルス感染症・インフルエンザなどの流行時には保護者へ予防の声かけもしている。 ⑥館内の扉や床、トイレを毎日次亜塩素酸で消毒している。おもちゃはおもちゃ殺菌庫を使用したりして消毒している。今後も日ごろから感染症が流行しないように注意していきたい。 ⑦帰りの会で寄り道をしない、ふざけない、班での歩き方などを具体的に注意している。帰宅後の過ごし方も日暮れの早い冬場には特に注意している。 ⑧夏休み前に注意を促すプリントの配布、日暮れの早くなる11月以降も注意を呼び掛けている。6月に「暴風警報・特別警報・水害に対する非常措置について」「地震時の対応について」、台風接近時には、「暴風警報・特別警報・水害に対する非常措置について」のプリントを出している。 ⑩4月当初から「ただいま」「さようなら」の挨拶をしっかりとできるように指導している。今後も必要な言葉掛けや、来客者に対してもスムーズに挨拶できるようにしたい。 ⑪4月に見本の写真を示しながら、ロッカーの正しい使い方を指導している。その後は随時、正しく使っているか声を掛けている。おもちゃは元の場所に戻すよう常に話している。 ⑫平日は登館し、宿題、おやつ、遊びという流れが定着している。長期休業中は朝に学習時間・読書時間を取っている。平日より過ごす時間が長いので学童独自の取組や工作、集団遊び、交流活動などでメリハリをつけている。 ⑬新型コロナウイルス感染症対策で1人1台の机で宿題に取り組み、学習習慣が定着するようにしている。
子ども育成機能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	②みんな遊び ③年間取り組み(こま・けん玉・ソリティア・ナンプレ)	※感染症対策の観点から、分室・育成室・遊戯室・図書室・廊下・グラウンドで分散して過ごす。友達との間隔をできるだけ空けて遊んだ。 ②感染症対策をしながら、月1回みんなで遊ぶ日を設定した。 ③3密にならないよう今年度は「こま、けん玉、ソリティア、ナンプレ」を取り入れた。ナンプレは新しい取り組みで、子どもたちは頭を使って取り組んだ。

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>④お誕生日会</p> <p>⑤七夕会</p> <p>⑥勤労感謝の日カード</p> <p>⑦クリスマス会</p> <p>⑧チャレンジ！マンカラ(1年生)</p> <p>⑨チャレンジ！マンカラ(2年生)</p> <p>⑩チャレンジ！マンカラ(3年生)</p> <p>⑪チャレンジ！オセロ(4年～6年)</p> <p>⑫はじめましての会</p> <p>⑬修了式&1年間のまとめの会</p> <p>⑭入会式&歓迎会</p> <p>⑮節分行事</p>	<p>④お誕生日の子ども達を主役に、質問タイム、お誕生日の歌、プレゼントとカードを渡しお祝いした。</p> <p>⑤6月下旬から短冊に願い事を書いて、笹飾りを作って準備をしている。大きな笹に飾り付け、七夕の行事に親しんだ。大きな笹があるので、普段とは異なる雰囲気になり、季節感を感じることができた。</p> <p>⑥3密にならないよう少人数で丁寧に仕上げました。自分たちのために働いてくれている家族への気持ちを文字にすることで改めて感謝する機会になった。</p> <p>⑧～⑪ 夏の取り組みでマンカラ・オセロ遊びを楽しんだ。学年ごとに大会を設定し夏休みの思い出作りをした。</p> <p>⑫児童館での過ごし方や生活・遊びのルールを知ってもらう為、新入会児童対象に設定した。</p> <p>⑬児童のみで令和4年度修了児童のお祝いをした。異動や退職される先生方にありがとうと題してお礼をした。まとめの会では、けん玉やゲームの出し物を楽しんだ。</p> <p>⑭新型コロナウイルス感染症予防のため、児童のみで入会式と歓迎会を行った。</p> <p>⑮節分とは？！の話をして、豆まきごっこを楽しんだ。</p>
子ども支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>①入会説明会、登録申請説明会</p> <p>保護者懇談会</p> <p>②個人懇談</p> <p>③連絡帳の活用</p> <p>④配慮を要する児童保護者面談・言葉と聞こえの先生との懇談</p> <p>⑤児童館と小学校との連携</p> <p>⑥学童クラブ担当者と小学校担任との連携</p> <p>⑦児童館と児童相談所の連携</p> <p>⑧おたより交換</p> <p>⑨保育園長担任と学童クラブ担当者との連携</p> <p>⑩児童の状況報告書記入</p>	<p>①令和5年度学童クラブ登録申請の保護者を対象に児童館・学童クラブの説明をした。欠席者には、書類を配布し周知徹底した。新型コロナウイルス感染症対策として中止した。</p> <p>②1年生と希望者の懇談を実施。</p> <p>③各家庭との往復で毎日の出欠確認や質問・要望に答えるものとして活用できている。また、3か月に1回児童館での子どもの様子を記入し、連絡帳に貼って知らせている。</p> <p>④配慮を要する児童の保護者と面談した。また、通級の先生とも懇談ができ児童に対して深めることができた。</p> <p>⑤随時、学校・児童館との児童の様子を中心に情報交換を行った。</p> <p>⑥担任の先生と子どもの情報交換を行った。</p> <p>⑦報告を受けた際には、その都度、連絡連携を行い情報を把握している。</p> <p>⑧児童館・学童クラブだよりを配布している。</p> <p>⑨入会前に保育園から子どもの様子の情報をいただいている。</p> <p>⑩配慮を要する児童について事前に保護者と面談を実施。児童の特徴・気を付ける点、福祉センターへ行く予定などを聞いて記入、職員間での情報共有に役立っている。</p>

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>⑪事前面談の実施</p> <p>⑫保育園との連携</p> <p>⑬児童福祉センターへの報告</p> <p>⑭職員間の共通理解(ケース会議)</p> <p>⑮介助者とのケース会議</p> <p>⑯絵や図を用いてのスケジュール説明</p> <p>⑰写真で示す整理整頓</p> <p>⑱児童相談所との連携</p> <p>⑲保護者との連携(配慮を要する保護者)</p> <p>⑳小学校との連携(外国語児童)</p>	<p>⑪保護者と事前に面談をした。</p> <p>⑫児童のことで情報共有をした。</p> <p>⑬必要な際は児童の情報を提供する。</p> <p>⑭随時、児童への共通理解を図るため、行っている。</p> <p>⑮該当児童の自立に向けての支援や他の子ども達の中に入れるようつなぎになってくれるので必要に応じて話し合っています。</p> <p>⑯毎日の過ごし方や行事の前に、図を用いて時系列で流れを説明している。</p> <p>⑰片付け場所をわかりやすく写真を用いて示している。</p> <p>⑱連絡を受けると該当児童の観察、連絡を行う。</p> <p>⑲日頃より該当保護者と連絡を取りやすくしている。</p> <p>⑳今年度は連携なし。</p>